

伊豆市立修善寺南小学校 学校だより

学校教育目標

「共に輝く たくましい 南っ子」

重点目標

「熱い瞳 あふれる笑顔 まぶしい汗」



《住所》  
伊豆市柏久保449  
《電話番号》  
0558-72-0149

# 南っ子だより

令和元年8月29日 発行  
第12号 文責 飯田澄雄

## 2学期始業式



1・3・5年生の代表者からは、「漢字の勉強」や「あいさつ」を頑張るなど、具体的な目標が発表されました。

31日間の夏休みが終わり、子どもたちが学校に帰ってきました。行事等取組の多い2学期に突入です。にぎやかな学校生活の中で、子どもたちの成長を見届けていきたいと思えます。ご支援よろしくお願ひします。



保健師さんから

きづいて  
よりそう  
うけとめる  
しんらい  
つなげよう

自殺予防啓発キャンペーンでお話をいただきました。

## 学校評価<1学期> 保護者アンケート

1学期末には、お忙しい中、ご意見をいただきありがとうございました。自由記述でいただいたご意見に対し、お返事させていただきます。

まずは、「うちの子は・・・体調不良でも学校に行こうとするくらいです。お友達が好きだということもありますが、それ以上に担任の先生をはじめ先生方が温かくご指導くださるおかげだと思っています。」という労いの声かけをいただきましたこと感謝いたします。ありがとうございました。ますます張り切っていこうと勇気付けられました。

## 7月実施



**<ご意見①>** 昨年、校庭でのボール使用が制限されました。そもそも制限するにあたり正当な理由があるのでしょうか。・・・(中略)・・・不当な規制であって、小学生に対して、一方的に正当な理由なく、自由を制限することであり・・・

・・・一方的に子どもたちに対して規制をするのではなく、「子どもたちの意見を聞き入れつつ」強い規制に変わる別の方法がないかどうかを考えることが必要ではないかと思ひます。

ご意見ありがとうございます。

昨年度、サッカーボールを使っていたことに起因した怪我があったことや、サッカーボール等の使用に関する約束事が守られていなかったことから、集会等で子どもたちにボールを使った遊び方について考えてもらいました。しかしながら、しばらくしても改善の様子が見られなかったため、運動場でサッカーボールを蹴ることが禁止されることになりました。柔らかいドッジボールは学級毎にあるので使っています。

ご意見にありますように、「一方的に規制をした」ように感じさせてしまうほど、子どもたちが自分たちで考える時間を十分にとっていたとは言えなかったことを学校としては反省すべきと考えています。学校は、児童の安全を第一に考えて判断しますが、可能な限り、児童会の話し合い活動等を実施し、再度、「自分たちの生活」を議題として協議していくことを考えます。

**＜ご意見②＞**宿題をやることに意味を感じません。…学校から帰宅し、夕食までの数時間を宿題ではなく、遊ぶことに集中して欲しい。興味あることは、自分で調べ学びます。頭だけでなく体を使って学んだことは一生の宝です。そのような貴重な時間を宿題に費やして欲しくありません。

宿題は、その日の学習を反復練習することでより確かな学び(学力)となる重要な営みと言われています。もちろん、遊びを通しての学びもとても価値あることです。ご意見をいただいた親御さんの考え方も大切かとは思いますが、小学校の時期としては、生活や学びの基本的な習慣をつけることが大切ですので、「宿題」と「遊びを通して会得する学び」のどちらかを選択するのではなく、上手く折り合いをつける体験を重ねていけるよう支援していくのはどうでしょうか。

**＜ご意見③＞**町探検や校外学習等、水筒を持たせて欲しい。

現状、熱中症対策として水筒等による水分補給は必ず行っています。指導の配慮が足りなかったときがありましたことは、お詫び申し上げます。

**＜ご意見④＞**給食センターの都合でメニューが少なかったことを、メールでも報告手段があるので、報告・対策などすぐに連絡して欲しかった。

このような場合での「すぐに連絡する」ことに関しては、お許しいただきたいと思えます。子どもの生命に関する緊急時には、必ず、連絡させていただきま



**＜ご意見⑤＞**「南っ子まつり」を前の形式に戻して欲しい。子どもたちがそれをとても楽しみにしていたため。

子どもたちの楽しみにしていた「南っ子まつり」。お子さんの思いに沿ったご意見をありがとうございました。学習指導要領が変わり、学習事項も大幅に増える中、致し方ない変更でもあります。できるだけ、内容を充実することで、子どもたちの満足度を上げていきたいと思えます。

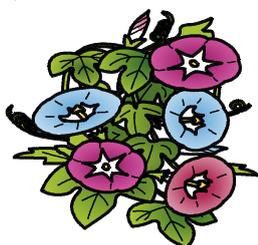
**＜ご意見⑥＞**トイレの匂いが臭い。子どもが学校のトイレに行きたがらず我慢して帰ってくる。

子どもたちは本当に良く清掃活動に取り組んでいます。洗剤を変えて挑戦してみても匂いは改善されないのが現状です。老朽化が大きな原因かと思えますので、市教委とも連絡を取り、改善策(改修工事等)をお願いしていきたいと思えます。

**＜ご意見⑦＞**…今の学年が始まり、2ヶ月程で学校への行き渋りが見られ始めました。改善するために、誰に相談したら良いか分かりません。担任以外にも窓口が欲しいです。

学校には、現在、スクールカウンセラー(SC)やスクールソーシャルワーカー(SSW)が来校して相談を受けることができます。毎月、お便りで紹介していますので、是非ご利用ください。また、教頭や教務主任、校長も適宜、ご相談いただければ対応させていただきますので、ご遠慮なさらずに声かけをお願いします。

**＜ご意見⑧＞**…子ども会なども、核家族、土日仕事の家庭など多くあり、行事に参加できない現状です。…PTA活動と同じく、子ども会も見直しをしていくことが必要と考えます。



PTA活動や役員数については、PTA会員が減少する中、見直ししていくことは必要なことです。こういった意見は、今年度もPTA役員さんを中心に協議していきたいと思えます。

地区の「子ども会」については、地区ごとに約束事等があるかと思えますので、各地区毎で話し合いをお願いします。